



新潟市 福田邸

8つの 四角形 から成る家。

「どかな場所に、カッコいい家を
「街の喧噪から離れたどかな場所に、
カッコいい家を建てたい」そう考えて家
づくりをはじめた福田さんご夫妻。意見
の一致する土地が見つかり、いよいよビルダ
ー選びという段になって、最終的にたどり
着いたのは本誌でもお馴染みの人気ビル
ダー『ネイティブプレイス』でした。オリジ
ナリティ溢れる住空間へのこだわりと、
スタッフの人柄に惚れ込み、打合せはとん
とん拍子で進みます。そして完成した
大満足の新居に、私たちクラス編集部も
早速、お邪魔してきました。

ダークな横張りのガルバリウム鋼板に
赤茶色のタイルを組み合わせた外観から、
すでに異素材の融合を得意とする『ネイ
ティブプレイス』らしさを感じます。スタイ
リッシュでクール。カッコいい家だなあ…と
いうのが第一印象でした。一方で、デザイン性

のみならず、生活の快適性や暮らしやすさ
をしっかり保証してくれる。それは私たち
を迎えてくれた福田さんご夫妻の笑顔が
証明していました。

今回の福田邸のテーマは「8 SQUARE
(エイト・スクエア)」。8個の四角いブロックを
集積し、絶妙なバランスで連結すること
によって住空間を創り上げています。リビ
ングやダイニングキッチンなどの役割の
異なる空間を「壁で仕切るのではなく、
斜めにつなげ合わせていくことで、快適な
大空間を生み出した」とのこと。平面的
につながるだけでは存在しない空間を
生みだし、個性的な間取りを実現して
います。そう、見た目だけじゃなく、間取り
からしてカッコいい、のです。

さあ、『ネイティブプレイス』の家づくりを
いつも楽しみにしている読者の皆さん、
今回もバッチリ、期待に応えてくれて
いますよ！ KEY



produced by NATIVE PLACE
text by MASASHI Fujita
photo by Takizawa Photo Works

